



2017年（平成29年）12月14日

相鉄グループ創立100周年を 記念した入場券セットを販売

今では廃止、改名した駅名の復刻記念券も

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2017年（平成29年）12月18日（月）から「相模鉄道株式会社創立100周年記念入場券セット」を販売します。

これは、相鉄グループが1917年（大正6年）に創立してから今年の12月18日で100周年を迎えることから販売するものです。この入場券セットは、歴代の車両をデザインした「相鉄線全25駅のD型硬券普通入場券」と過去に廃止、改名した駅名の「D型硬券復刻記念券」を台紙にまとめた他、神中鉄道*の復刻版路線図および時刻表がセットになっています。

販売場所は、2017年（平成29年）12月18日（月）から2018年（平成30年）1月31日（水）までは相鉄線全25駅で、2018年（平成30年）2月1日（木）からは相鉄グッズショップ「そうにゃん」（海老名市）で販売します。

概要は別紙のとおりです。



「相模鉄道株式会社創立100周年記念入場券セット」（イメージ）

*神中鉄道株とは、1917年（大正6年）12月2日に創立され、その後、厚木から横浜までの26.0kmを営業。同年12月18日に創立された相模鉄道株の路線（茅ヶ崎～橋本間）とは厚木駅で連絡していました。1943年（昭和18年）4月、相模鉄道株に吸収合併されました。

「相模鉄道株式会社創立100周年記念入場券セット」の概要

1. 商品名

「相模鉄道株式会社創立100周年記念入場券セット」

2. 発売価格

3,750円(税込み)

3. 販売数量

2,000セット ※お1人様1回のご購入につき5セットまで

4. 商品内容

(1) 「D型硬券普通入場券」(相鉄線全25駅)25枚セット

(2) 「D型硬券復刻記念券」(古河電線駅、北程ヶ谷駅、常磐園下駅、新川嶋駅、二俣下川駅、二つ橋駅、大塚本町駅、相模國分駅、厚木駅、厚木中新田口駅)10枚セット

- ・入場券・記念券には歴代の車両がデザインされています。
- ・駅名の表記は、当時の神中鉄道路線図を元にしてあります
- ・この券では、乗車・入場はできません。

(3) 台紙サイズ(二つ折り)縦395mm×横650mm

(4) 神中鉄道「復刻版路線図」(縦220mm×横395mm)

(5) 神中鉄道「1933年(昭和8年)復刻版時刻表」(縦150mm×横292mm)



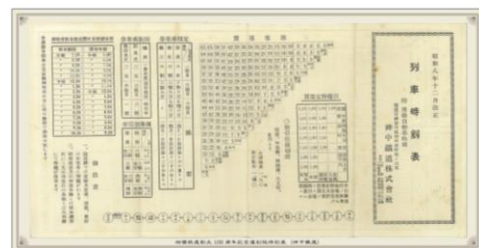
「D型硬券復刻記念券」(イメージ)



「復刻版路線図」(イメージ)



「D型硬券普通入場券」(イメージ)



「復刻版時刻表」(イメージ)

※裏面に時刻掲載

5. 販売場所

① 2017年(平成29年)12月18日(月)～2018年(平成30年)1月31日(水)

相鉄線全25駅

② 2018年(平成30年)2月1日(木)～

相鉄グッズショップ「そうにゃん」(相鉄線 海老名駅改札外コンコース)

営業時間 11:00～18:00(年末年始を除く)

その他、各種イベント会場でも販売予定。なお、全駅での販売期間中に限定数に達した場合は、相鉄グッズショップ「そうにゃん」等での販売はありません。

※「相模鉄道株式会社創立100周年」とは、旧・相模鉄道(株)と現・相模鉄道(株)の創業期間を合わせた期間です。

お問い合わせ

相鉄お客様センター 電話045-319-2111

平日 9:00～19:00、土・休日 9:00～17:00

(12月30日～1月3日は除く)